

令和6年度奈良県立医科大学 後期日程  
英語入試問題『出題の意図』

※ 『出題の意図』についての質問、照会には一切回答しません。

I

受験生にとって身近な話題について、限られた時間内で自らの考えを題意に沿ってまとめ、短文形式での確かかつ分かりやすく伝える英語表現力を問う。

II

1. 英文記事の要点を、予備知識のほとんどない人に伝えるつもりで、論旨と記述項目の軽重のバランスに留意しながら一定字数の範囲内で日本語で記述させることにより、理解力と表現力を問う。
2. 本文記事の理解に基づいて、一定レベルの英文を語学的・文法的正確さをもって表現する能力を確認するための設問であり、和文と同様の内容を過不足なく表現する能力を問う。
3. 英文記事の論旨の進め方と当該箇所の趣旨を把握した上で、高齢の末期患者をもつ家族にしばしば求められる対応について正確に理解し、表現する能力を問う。
4. 末期病治療の実態に関する大規模な調査研究の内容とその目標について正確に理解し、表現する能力を問う。
5. 末期病を病む一患者の治療の実例を通じて、患者自身とその家族の意向が治療方針と経過にどのような影響を与えるかについて正確に理解し、表現する能力を問う。
6. 米国におけるホスピス制度と治療方針の選択について生じている変更点とその趣旨を正確に理解し、表現する能力を問う。

III

学術英語に関わる実践的語彙能力を問う。英文の中に置かれた2グループの英単語の中から、最適の語を選択させることにより、意味、品詞、語用法の理解を含めた語彙運用能力を測る。

IV

前問IIの英文から与えられたテーマについて、自らの考えを題意に沿ってまとめ、明瞭かつ論理的に伝える英文表現力を問うことにより、総合的な英語運用能力を評価する。